|  |  |
| --- | --- |
| 様式第11(第７条) | 富山県収入証紙・納付済証（レシート形式）はりつけ欄  ※はりつけ欄が不足する場合は、裏面に貼付してください。 |

**・本届出書（登録事項等変更届出書（登録証修正））の提出が必要な方**

**登録証に記載の「氏名又は名称、住所、電気工事の種類」**のいずれかを含む変更がある方

上記の変更を含まない場合は「**登録事項等変更届**」を使用してください

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| C2025190100003301 | | |  | | ×整理番号 |  | |
|  | | ×受理年月日 | 年　月　日 | |
|  | | 令和○年○月○日 | | |
| 登録事項等変更届出書（登録証修正） | | | | | | | |
| 富　山　県　知　事　　殿 | | | | | | | |
|  | （〒123-4567） | | | | | | |
|  | 住　　　　所　富山県○○市□□-△△  法人は記入  個人は記入不要 | | | | | | |
|  | 氏名又は名称　○○株式会社 | | | | | | |
|  | 法人にあっては  代表者の氏名 | | | 〇〇　○○ | | | 印 |
| 登録電気工事業者の登録事項に変更がありましたので、電気工事業の業務の適正化に関する法律第１０条第１項の規定により、登録証を添えて次のとおり届け出ます。  １　　登録の年月日及び登録番号  　　　令和○年〇〇月〇〇日　　富山県知事登録第123456号    ２　　変更事項の内容  　　　電気工事の種類  　　　（**氏名又は名称・住所・電気工事の種類の変更を含む変更事項を記載**） | | | | | | | |
| 従前の内容 | | 変更後の内容 | | | | | |
| 電気工事の種類  一般用電気工作物等 | | 電気工事の種類  一般用電気工作物等及び自家用電気工作物 | | | | | |
| ３　　変更の年月日  　　　令和○年〇〇月〇〇日  ４　　変更の理由  　　　電気工事の種類の変更のため | | | | | | | |
| （備　考）　１　この用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。  　　　　　　２　×印の項は、記載しないこと。 | | | | | | | |

様式５

**・電気工事士免状の写の提出が必要な方**

**登録事項等変更届出書（登録証修正）を提出する方で、**

**登録証に記載の「電気工事の種類」**を変更する方

電気工事士免状の写

|  |
| --- |
| 免　状　貼　付　欄  第1種及び第２種電気工事士免状共通  免状の表（免状番号等記載面）を貼付 |
|  |
| 講習受講記録貼付欄  第1種電気工事士免状のみ  免状の裏（講習受講記）を貼付 |
|  |
| 記事・住所貼付欄  （住所欄に記載のあるもの）  第1種電気工事士免状のみ  住所欄に記載事項があれば貼付 |

1. 免状の写しを所定の位置に貼付すること。
2. 第一種電気工事士免状の場合は必ず講習記録欄も添付すること。

|  |
| --- |
| 様式11 |
|  |

**・備付器具調書の提出が必要な方**

**登録事項等変更届出書（登録証修正）を提出する方で、**

**登録証に記載の「電気工事の種類」**を変更する方

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名又は名称　　　　　　　○○　○○　印

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　名 | 製造年 | 製造番号 | 台　数 |  |
|  | ○○○○年 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
|  | ○○○○年 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
| 抵抗及び交流電圧  を測定できる器具 | ○○○○年 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
|  | ○○○○年 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
|  | ○○○○年  自家用電気工作物の工事を行う場合は記載必要  一般用電気工作物等の工事を行う場合は不要 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
| ※ | ○○○○年  自家用電気工作物の工事を行う場合は記載、  もしくは※を参照 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
| 絶縁耐力試験装置  ※ | ○○○○年 | □□□-△△ | １ | 〇△×株式会社 |
| 合　　　　計 | （注）参照　　　　　　　　　　　　　　７台 | | | |

　器具の有無（該当の番号を○で囲む）

※　一般用電気工作物等**のみ**の場合：不要

　　自家用電気工作物を**含む**場合　：自身で保有する（１に○）又は必要の際は常に借り入れられる（２に○及び）借入先名称を記載

１　全器具を当営業所で所有している。

２　継電器試験装置及び絶縁耐力試験装置は所有していないが、必要の際は常に借り入れられる。

　　借入先名称：○△□株式会社

　（注）　継電器試験装置及び絶縁耐力試験装置を借り入れる場合は、合計台数に含めないこと

|  |
| --- |
| 様式12 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　測定器具貸与承諾書

**・測定器具貸与承諾書の提出が必要な方＝自家用電気工作物を扱い、かつ、**

**様式11（備付器具調書）器具の有無２に該当する方**

　令和○年○月○日付をもって○○株式会社（＝申請者・借受者）から借用の申込のあった電気器具については、下記により○○株式会社（＝申請者・借受者）の必要に応じて随時貸与することを承諾いたします。

　ただし、貸与者と借受者が下記電気器具の使用について競合する場合は、そのときに両者間で調整することとする。

記

１　貸与物件

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 品　　名 | 製造年 | 製造番号 | 製造業者名 |
| １ |  | ○○○○年 | □□□-△△ | 〇△×株式会社 |
| ２ | 絶縁耐力試験装置 | ○○○○年 | □□□-△△ | 〇△×株式会社 |

２　貸出し有効期間

　○○株式会社（＝申請者・借受者）が継電器試験装置及び絶縁耐力試験装置を購入等の方法により所有するまでの期間。

３　物件破損の場合

　　借受人が修繕等の費用を負担すること。

　　令和○年○月○日

　　借受人　○○　○○　殿

　　　　　　　　　　　　　　　貸与人氏名又は名称　　○△□株式会社　　　印